

オンラインWEBライティングスクール ポジショニングマップ分析レポート

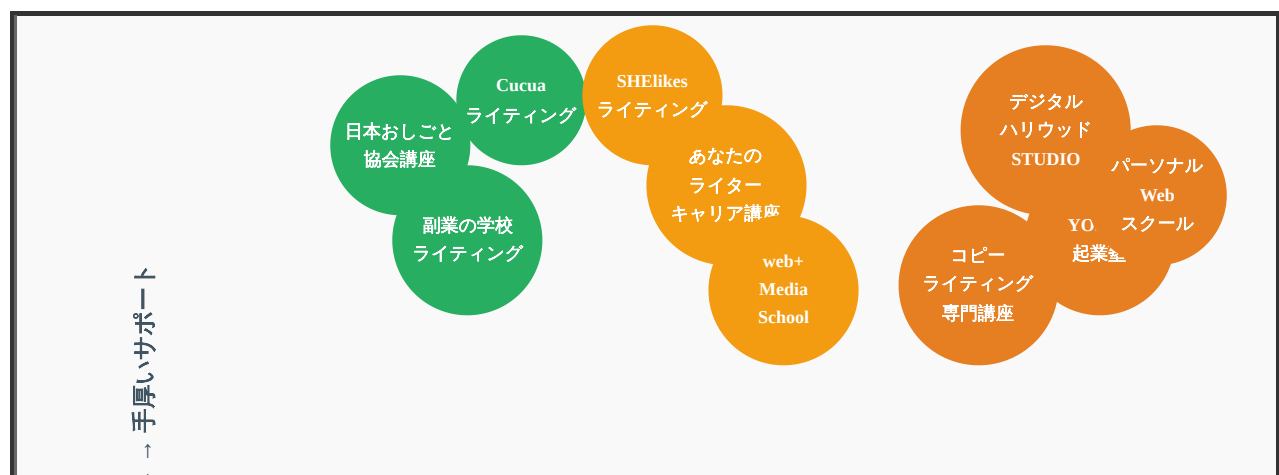
エグゼクティブサマリー

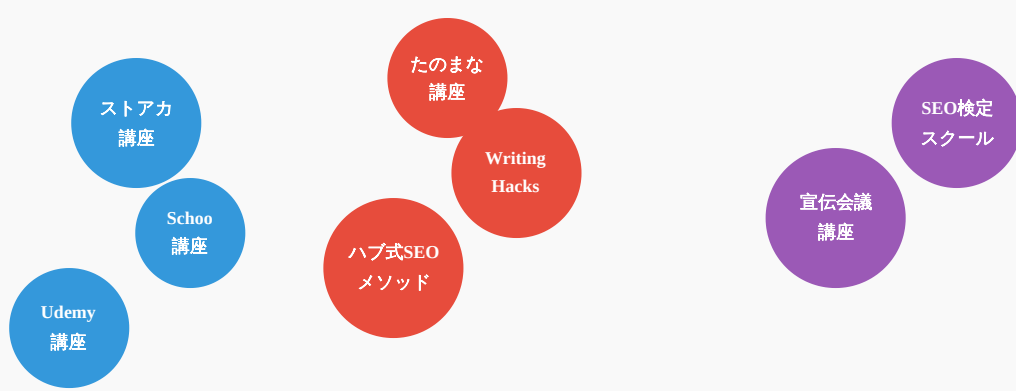
本レポートでは、オンラインWEBライティングスクール市場における主要18サービスのポジショニング分析を実施しました。価格帯とサポート体制の2軸でマッピングし、各スクールの特徴と市場における位置づけを明確化しています。

分析の結果、市場は以下の4つのセグメントに分類されることが判明しました：

- 高価格・手厚いサポート型：プレミアムサービスを提供する専門スクール
- 低価格・手厚いサポート型：コストパフォーマンスに優れたバランス型スクール
- 高価格・自習中心型：高品質コンテンツを提供する自立学習型スクール
- 低価格・自習中心型：手軽に学習を開始できるエントリー型スクール

ポジショニングマップ





価格帯：低価格 ← → 高価格

1-5万円

5-15万円

15-30万円

30-50万円

50万円以上

凡例

- 低価格・自習中心型
- 中価格・自習中心型
- 高価格・自習中心型
- 低価格・サポート充実型
- 中価格・サポート充実型
- 高価格・サポート充実型

各象限の特徴分析

第1象限：高価格・手厚いサポート型

特徴：プレミアムサービスを提供し、個別指導やキャリアサポートが充実

対象：本格的にライターとして独立を目指す方、確実にスキルを身につけたい方

代表例：デジタルハリウッドSTUDIO、YOSCAあなたのライター一起業塾

第2象限：低価格・手厚いサポート型

特徴：コストパフォーマンスが高く、サポートも充実したバランス型

対象：副業から始めたい方、初心者でサポートを重視する方

代表例：副業の学校ライティングコース、Cucua

第3象限：低価格・自習中心型

特徴：気軽に始められる価格設定で、自分のペースで学習可能

対象：学習コストを抑えたい方、自主学習が得意な方

代表例：Udemy講座、Schoo、ストアカ

第4象限：高価格・自習中心型

特徴：高品質なコンテンツと実績のあるメソッドを提供

対象：既にある程度の知識がある方、専門性の高いスキルを習得したい方

代表例：宣伝会議ライティング実践講座、ハブ式システムチックSEOライティングメソッド

スクール選びのポイント

選択基準	重視すべき要素	確認事項
学習目的	副業・転職・独立・スキルアップ	目的に応じたカリキュラムの有無
予算	初期費用・追加費用・分割支払い	総学習コストと期待される収益
学習スタイル	自習・指導・グループ学習	自分の学習ペースとの適合性
サポート体制	質問対応・添削・キャリア支援	サポート期間と対応範囲
実績・評判	受講者の成果・就職率・満足度	公開されている受講者の声

ターゲット層別おすすめスクール

初心者・副業希望者

- **副業の学校ライティングコース**：副業に特化したカリキュラムとサポート
- **SHElikes**：女性向けで幅広いWebスキルも学べる
- **あなたのライターキャリア講座**：基礎から応用まで体系的に学習可能

コスト重視の学習者

- **Udemy講座**：セール時は数千円で高品質講座を受講可能
- **Schoo**：月額制で多様な講座を受け放題
- **ストアカ**：単発講座で必要な部分のみ学習可能

本格的なプロ志向

- **デジタルハリウッドSTUDIO**：業界最高峰の教育機関
- **宣伝会議ライティング実践講座**：広告業界の権威ある講座
- **YOSCAあなたのライター起業塾**：独立・起業に特化

SEO特化型

- **ハブ式システムチックSEOライティングメソッド**：SEOライティングの専門スクール
- **WritingHacks**：SEOとWebライティングを実践的に学習
- **web+ Media School**：SEOとコンテンツマーケティングを総合的に学習

市場トレンド分析

現在の市場動向

- **副業ブーム**：働き方改革により副業としてのライティングニーズが急増
- **SEO重視**：検索エンジン対策を重視したライティングスキルの需要拡大

- 専門性の高度化：単純なライティングから戦略的コンテンツ制作への転換
- オンライン完結型：コロナ禍を契機とした完全オンライン学習の定着

今後の展望

- AI時代のライティング：AIツールとの協働スキルが必須に
- 動画コンテンツ：テキストと動画を組み合わせたマルチメディア対応
- パーソナライゼーション：個人の学習進度に応じたカスタマイズ学習
- 実践重視：理論学習から実案件への取り組みを重視した教育

まとめ

WEBライティングスクール市場は、学習者のニーズの多様化に応じて細分化が進んでいます。スクール選択においては、自身の学習目的、予算、学習スタイルを明確にした上で、適切なポジションにあるスクールを選択することが重要です。

特に注目すべきは、低価格でありながらサポートが充実したスクールの台頭と、高付加価値サービスを提供するプレミアムスクールの二極化です。今後はAI技術の進歩に対応したカリキュラムの更新と、より実践的なスキル習得を重視したスクールが市場をリードすると予想されます。